

平成 20 年 12 月 25 日

ザ・千里タワーご契約者様 各位

事業主：住友商事株式会社
：阪急不動産株式会社
：オリックス不動産株式会社
販売代理：阪急不動産株式会社
：住商建物株式会社
施工者：株式会社竹中工務店

ご報告（その 4）

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

この度は施工上の不手際でご契約者の皆様にご心労をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

さて、既にご案内のとおり、今回の P C a （プレキャスト）柱の損傷につきましては、12 月 5 日より個別説明を順次開催させていただいております。年末のお忙しいところ、ご契約者の皆様には貴重なお時間を頂戴し、誠に有難うございます。

今回、現時点における手続き等の状況につきまして下記の通りご報告させていただきます。弊社としましては、引き続き、皆様のご不安を取り除くよう努力を続けていく所存ですので、何卒ご理解賜りたく宜しくお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 修補計画の進捗状況について

損傷部位を設計図書通りの性能とする修補計画については、既にご報告の通り、諸官庁で審査を受けることになります。審査機関である『日本建築総合試験所』の建築物構造性能評価委員会は、予定通り 12 月 25 日に開催され、今回の修補計画について審議、承認されました。年初には性能評価書が交付される予定であり、性能評価書を添えて国土交通大臣へ認定申請を速やかに行い、平成 21 年 1 月下旬には同大臣の認定書が交付される見込みです。その後、所定の手続きを経て、修補工事に着手する予定です。

現在までのところ、手続きは順調に進捗しています。

2. 事業主としての再点検について

今回の損傷の原因となった P C a (プレキャスト) 柱部材接合部のセメント系充填材の注入状況の確認については、既に施工者で確認済みですが、事業主としても専門の調査会社に委託し、再点検を行いました。再点検については、12月4日から12月20日かけて実施し、1,631箇所全ての部位において未注入箇所が無いことを確認いたしました。

3. 個別説明の進捗状況について

12月5日より、順次個別説明を実施させていただいておりますが、12月24日時点において299件の説明を完了しています。都合により来年1月以降のご説明となる方もおられますが、大半の方に、詳細な事実についてご説明できたものと考えております。

以上

この件に関するお問い合わせ先

「ザ・千里タワー」マンションパビリオン 0120-84-1551

お問い合わせ対応時間 10時～18時

なお、年末年始は12月29日(月)～1月8日(木)まで休館とさせていただきます。